

胃がん検診・大腸がん検診の受け方

1. 検診日時・会場（延期等のご連絡）

別紙日程のご都合の良い日時・会場で受診してください。また、悪天候等の場合の延期のご連絡は、該当地区の申込者のみにになります。該当地区以外の方は市へお問合せください。

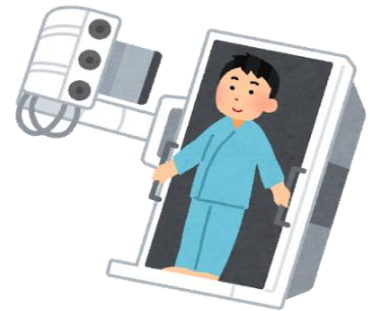
2. 対象者

日南市に住民票がある40歳以上の方【令和8年3月31日現在】※年度内に1回のみ受診できます。

3. 持っていくもの

- ① 受診票
- ② 大腸がん検診容器（※大腸がん検診受診者のみ）
- ③ 検診料金
- ④ 健康手帳【※検診会場で無料でもらえます。】

当日は胃がん検診・大腸がん検診の容器（便を採った容器）の回収・国保特定健診・肺がん×線検診を同会場で行います。



年齢区分	胃がん検診	大腸がん検診
40～69歳	1,300円	500円
70歳以上	400円	200円
65歳以上で後期高齢者医療保険に加入されている方（※1）		
生活保護受給者（※2）	無料	無料

※1 保険証を受付で提示してください。
※2 生活保護証明書を受付で提示してください。

4. 検診前の注意事項

胃がん検診

- ①前日の午後9時以降から検診終了まで飲食、喫煙はできません。
- ②ボタンや金具の付いていない下着を着用してください。
- ③心臓病・高血圧で内服中の方は検査開始2時間前までに200ml以内の水（白湯）で服用してください。糖尿病の方は、検査当日の朝、薬の服用やインスリン注射はせずに、検査後にお願いいたします。その他の内服薬に関しては主治医にご相談ください。（※逆流性食道炎の既往がある方は、主治医にご相談ください。）
- ④受診票裏面の注意書き「胃がん検診を受ける前に再度確認しましょう」及び「胃がん検診を受けられる方へ」を読み、該当しないことを確認してください。

大腸がん検診

- ①検診当日を含めて3日間で2本採便してください。
 - 便秘等の理由で3日以内に2回の便が採れない方は、1週間以内に採便したものであれば検査可能です。
 - ②便の採取方法については、提出用袋の中の「正しい便の採り方」をお読みください。
 - ③生理中は、正しい結果が出ないので検査できません。都合のよい日程で提出してください。
 - ④胃の検査でバリウムを飲まれた方は、1週間程度経過した後に検査を受けてください。
 - ⑤採便後の保存は、冷暗所（原則として冷蔵庫）でお願いします。
- ※お願い：未使用の検体容器がある場合は、健康増進課または近くの地域振興センター・出張所に返却していただきますようお願いいたします。

5. 検診結果について

- 異常なしの方・・・受診の約1か月後に郵送でお知らせします。
- 精密検査が必要な方・・・受診の約1か月後に電話、訪問、郵送いずれかの方法でお知らせします。
- 精密検査が必要な方は、必ず早めに精密検査実施医療機関を受診しましょう。

（問い合わせ） 日南市 健康増進課 電話 31-1129